

防護管申込システム 利用規約

第1条 総則

- 1 防護管申込システム利用規約（以下「本規約」といいます。）は、北電テクノサービス株式会社（以下「当社」といいます。）が運営するインターネットサイト（以下「当サイト」といいます。）上で提供する防護管申込システム（以下「本システム」といいます。）の利用に関して定めるものです。
- 2 本システムを利用する方（以下「利用者」といいます。）は、本システムの利用に関して、本規約の内容を確認し承諾したうえで利用するものとします。
- 3 利用者は、当社が別に定める本システムの利用マニュアル（以下「利用マニュアル」といいます。）を遵守し、申込みをいただくものとします。
- 4 利用者は、申込内容や提出資料に変更または取消があった場合、すみやかに当社まで申し出るものとします。

第2条 本規約の変更

- 1 本規約の内容は、当社が必要と認めた場合は、利用者の承諾または利用者への事前の通知を必要とせず変更・追加・削除（以下「変更等」といいます。）できるものとします。変更等の後に利用者が当サイトおよび本システムを利用したときは、利用者は、本規約の内容に同意したものとみなします。
- 2 変更等の後の本規約は、当社が別に定める場合を除き、当サイト上に表示した時点より効力を生じるものとします。

第3条 利用者情報の登録等

- 1 本システムの利用を希望する場合は、利用マニュアルに従い、利用者情報登録の申請をしていただきます。
- 2 当社は、本システムの利用を希望する者が以下のいずれかに該当すると判断した場合、利用者情報登録を削除するものとし、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1) 利用者情報登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2) 本規約違反等により、過去に利用者情報登録を抹消されたことがある方からの申請である場合
 - (3) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団関係企業・団体もしくはその関係者、総会屋またはその他反社会的勢力（以下これらをまとめて「反社会的勢力」といいます。）である、または反社会的勢力との間に社会的に非難されるべき関係を有していると当社が判断した場合
 - (4) その他、当社が利用者情報登録を不相当と判断した場合
- 3 利用者情報登録にあたり、本システム利用の際に本人認証として必要となるID番号とパスワード（以下、あわせて「認証情報」といいます。）を設定していただきます。

第4条 利用者情報の変更

利用者は、登録している利用者情報に変更があった場合は、利用マニュアルに従い、すみやかに変更内容を本システムに登録するものとします。

第5条 本システムの利用および設備等

- 1 本システムの利用は、無料とします。ただし、利用者は、本システムを利用するために必要なハードウェアおよびソフトウェア等の設備を準備するものとし、当該設備に関する費用、通信料およびインターネット接続料は利用者の負担とします。
- 2 当社は、利用者のハードウェア等の不備による当サイトおよび本システムの障害について、賠償の責めを負いません。
- 3 利用者は、当社が推奨するウェブブラウザで本システムを利用するものとし、当社は、推奨するウェブブラウザを当サイトに記載します。

第6条 認証情報の管理等

- 1 利用者は、本システムの利用にあたって使用する認証情報を利用者自身の責任において管理するものとし、当社から付与した認証情報は、利用マニュアルに従い、変更することができるものとします。
- 2 利用者は、認証情報の貸与・譲渡・売買・質入等をしてはならないものとします。なお、認証情報の貸与・譲渡・売買・質入等により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、当社は賠償の責めを負いません。
- 3 利用者は、認証情報の盗難もしくは漏洩があった場合または認証情報が第三者に使用されていることが判明した場合は、直ちに当社にその旨を通知するとともに、当社から要請のあったときには、それに従うものとします。

第7条 利用の停止または利用者情報登録の抹消

当社は、利用者が以下のいずれかに該当すると判断した場合、利用者に事前の通知をすることなく、本システムの利用の停止または利用者情報登録の抹消をすることができるものとします。この場合、当該停止または抹消により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、当社は賠償の責めを負いません。

- (1) 本規約に違反した場合
- (2) 第3条第2項各号に該当する場合
- (3) その他、当社が本システムの利用を不相当と判断した場合

第8条 本システムの変更

- 1 当社は、利用者に事前の通知をすることなく、本システムの提供内容または名称を変更することができるものとします。
- 2 当社は、前項により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、賠償の責めを負いません。

第9条 本システムの提供の中断または停止

- 1 当社は、以下のいずれかの事由が発生した場合は、一時的に本システムの提供を中断し、または停止することができるものとします。
 - (1) 本システムに係る設備等の保守を緊急に行う場合
 - (2) 予期せぬ事故、天災（地震、洪水、津波等）等により、本システムの提供ができなくなった場合
 - (3) 運用上または技術上、当社が本システムの提供の中断または停止が必要と判断した場合
 - (4) その他、当社が必要と認めた場合
- 2 当社は、本システムの提供の中断または停止により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、賠償の責めを負いません。

第10条 本システムの提供の終了

- 1 当社は、利用者への事前の告知または通知をしたうえで、本システムの提供の全部または一部を終了することがあります。
- 2 当社は、前項により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、賠償の責めを負いません。

第11条 禁止事項

利用者は、本規約に定める事項を遵守することとし、次の行為を行うことを禁止します。また、利用者が本規約に反する行為をしたことにより利用者および第三者が受けた損害または不利益について、当社は賠償の責めを負いません。

- (1) 犯罪行為および犯罪行為に結びつく行為
- (2) 他者（他の利用者および当社を含みます。以下も同様とします。）のプライバシーもしくはその他の権利を侵害する行為およびそのおそれのある行為
- (3) 他者に損害または不利益を与える行為およびそのおそれのある行為
- (4) 当社が許可する場合を除き、本システムを通じ、もしくは本システムに関連して、営利を目的とする行為およびその準備を目的とする行為
- (5) 本システムまたはそれに含まれるコンテンツの一部または全部を改竄、改変もしくは消去する行為およびそのおそれのある行為
- (6) 本システムが用いるネットワークシステムの正常な運用を妨害する行為およびそのおそれのある行為
- (7) 本システムが用いるネットワークシステムを利用して他のネットワークシステムに不正にアクセスする行為およびそのおそれのある行為、またはこれらのシステムに損害を与える行為およびそのおそれのある行為
- (8) 他者になりすまして本システムを利用する行為
- (9) 有害なコンピュータプログラムを配布する行為またはそのおそれのある行為
- (10) 上記各号の他、法令、国内外の情報通信ネットワークの規則、公序良俗に違反する行為およびそのおそれのある行為
- (11) 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為およびそのおそれのある行為
- (12) 上記各号の他、当社が不適切と判断する行為

第12条 免責

- 1 当社は、本規約に定めるほか、本システムの利用および本システムを利用してなされた一切の行為により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、それが当社の責めとならない理由であるときには、賠償の責めを負いません。
- 2 当社は、利用者の設備等の不具合または障害等に起因する通信不良、遅延または誤送信等により利用者および第三者が受けた損害または不利益について、賠償の責めを負いません。

第13条 個人情報の利用

- 1 当社は、本システムにより取得する個人情報を、当社の「個人情報保護方針」(<https://hts.co.jp/company/csr/privacy/>)に記載の利用目的の範囲内で利用します。
- 2 利用者は、当社が本システムの利用状況を把握するため、クッキー (Cookie) 等により利用状況を記録することに同意するものとします。

第14条 準拠法および管轄裁判所

- 1 本規約に関する準拠法は、日本法とします。
- 2 本規約または本システムの利用に関連して、利用者と当社の間で紛争が生じた場合は、第一審の合意管轄裁判所を富山地方裁判所とします。

附則

- 1 本規約は、2022年10月1日から適用いたします。